

サービス産業の生産性向上支援事業 チームイノベーション道場 I N 広島

T I E Sとは？

所属や立場を超えた学びの場が「**チームイノベーション 道場in広島 (T I E S)**」です。

この道場では、県内のサービス産業等が抱える人手不足の中でも、社員のパワーを活かして、**革新的なサービスの創出や付加価値向上のための組織 (チーム) づくり**を目指します！

一人ひとりが**学習し行動し続けられる組織 (チーム) に会社を変えていくための、ノウハウやスキルの修得**を提供する「プログラム及び教育手法」は、サポーターである慶應義塾大学等で活躍するMBA教員と、イノベーションの専門家が開発し、**T I E S 卒業生である中小事業者が講師となる、民間 (広島ケースメソッド研究会) 主導型の「学びの場」**です。

T I E Sを開始したきっかけ

【組織の課題】

- ・ 職場に対話がなく、それぞれの部署の仕事に関心がない
- ・ 経営者と社員の対話がなく、互いの思いが伝わらない組織

【学びの課題】

- ・ 小学校～大学までの過程で、実践的なビジネス・スキルを学ぶ機会が限られている
- ・ 企業 (特に中小企業) が、M B A等で学ぶ機会が限られている
(データ) 社会人の、学習・自己啓発・訓練時間の短さ (社会生活基本調査では平均13分)

「学習し行動し続ける組織への変革」が必要！

カリキュラム

集合型ワークショップ

<カリキュラムテーマ>

チームワーク、付加価値創出、レジリエンス、ゲームチェンジ、トレードオフ、組織変革、商品・サービス改良等

T I E S流ケースメソッド科目

具体的なケースをもとに、受講生どうしでディスカッションを通じた学びを実施。
あらゆる業種や立場の意見を通し、他社の事例を自社に落とし込む、「考える力」を身に付けていただきます。

T I E S流ダイアログ科目

思いやりや気遣い等、サイコロジカルセーフティを高める具体的な手法や風土・体質改善を通じて、社内での対話と相互理解を実現する手法を習得。
経営課題や新商品・サービスの開発に、チームで取り組む流れを体得していただきます。

現地支援(オプション)

T I E S流プロジェクト科目

集合型ワークショップで学んだ知見やノウハウを活用して、現場で、社員が自発的・自律的に革新的なサービスを創出するためのチャレンジする組織・チーム・環境づくりを体得していただきます。

<講師について>

集合型ワークショップについては、T I E Sでイノベーションスキルを身に着けた、卒業生が講師を務めます。
現地支援については、サポーターである岡村氏が企業を訪問します。

参加者の声

- 【思考の深堀り・論理的思考力の向上】
✓ケースリーディングを通して深く考えることを学んだ！
✓クリエイティブな思考方法を学んだ！
✓課題について悩み続けることが、大切であるとわかった！

- 【共感によるチームワーク力の向上】
✓経営者や同僚の抱えている思いへの共感や、それぞれに悩み、思いがあることを前提に考えることによる、チームワークの向上につながった！
✓部署を超えたインフォーマルな組織づくりを通して、相互理解の推進や革新的なサービス・新商品への発想・着想につながった！

参加について

【集合型ワークショップ】

1名のみ参加の場合	165,000円/社
2名参加の場合	275,000円/社 (137,500円/人)
3名参加の場合	330,000円/社 (110,000円/人)
4名以上参加の場合	1人あたり20,000円追加

【現地支援】

6～8回予定	300,000円/社
--------	------------

- ・業種の特定はございません。
- ・経営層や幹部候補者、部門長のご参加、複数人（経営層＋社員層）等のご参加をお勧めしております。

開催スケジュール

※全日12:00～18:00

※第1～9回は、広島産業会館にて実施。第10回の会場は未定。

	日程		日程
第1回	6月27日(木)	第6回	11月22日(金)
第2回	7月23日(火)	第7回	12月17日(火)
第3回	8月27日(火)	第8回	1月21日(火)
第4回	9月24日(火)	第9回	2月17日(月)
第5回	10月29日(火)	第10回	3月11日(火)
活動共有会	3月25日(火)に実施予定		

サポーター

道場長

村上 敏也

金沢工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科 教授・博士（経営学）

学生時代から複数のITベンチャーにて奔走し、技術担当役員などを経て、慶應ビジネススクール修了（DBA/MBA）。東京工科大学、多摩大学、立教大学の非常勤講師、県立広島大学准教授を経て現職。人材育成による地域経済の革新を通じて、日本社会の豊かな成熟に貢献する。



岡村 衡一郎

（有）経営コンサルティングアソシエーション代表取締役 / 元（株）ソラ・コンサルティング代表取締役

「風土改革とは、顧客の支持が今以上に高まる状態に会社を変えていくこと」が信条。顧客満足度を高める要因、低下させる要因を企業風土・体質面からとらえ、業績向上につなげていくアプローチに持ち味を発揮。短期的成果から、長期にわたって企業価値を生み出し続ける幅広い経営支援を行っている。



お問い合わせ先

広島県商工労働局イノベーション推進チーム
中小・ベンチャー企業支援担当支援推進グループ
電話 (082) 513-3355
担当：中西・松浦・河相

ホームページはこちら！

<https://ties-hiroshima.jp/>

